

2004年1月13日

各位

イオンクレジットサービス株式会社

カードキャッシング債権流動化の実施について

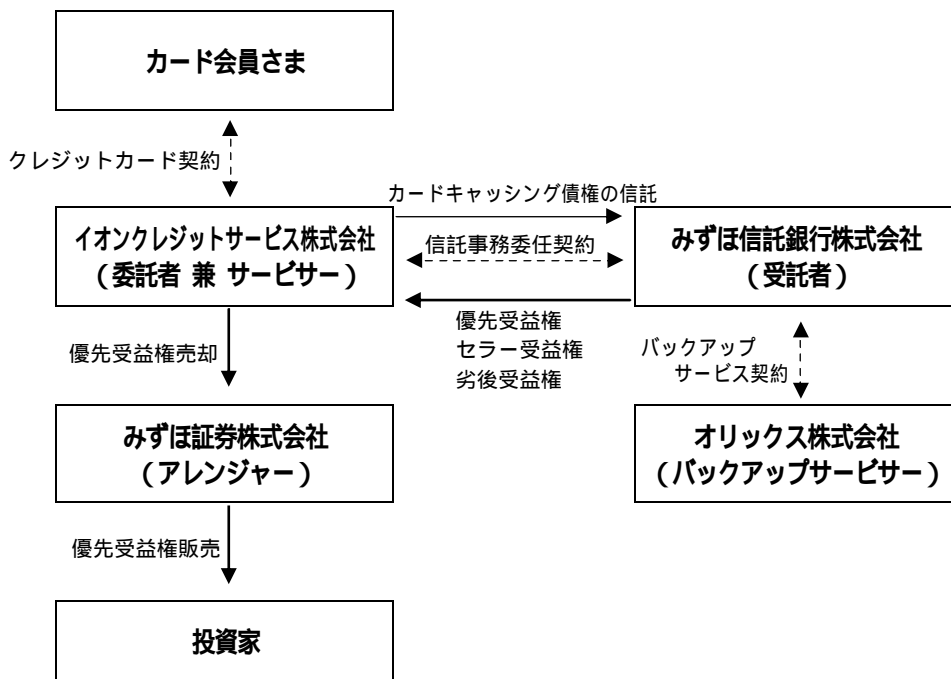
イオンクレジットサービス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：森 美樹 以下：当社）は、資金調達多様化の一環として、2004年1月中にカードキャッシングリボルビング債権100億円の流動化を予定しておりますのでお知らせいたします。

これまで当社では、カードショッピングリボルビング債権やボーナス一括払い債権の流動化を実施するなど、資金調達の多様化に積極的に取り組んでまいりました。今後も、これら債権流動化にコマース紙、社債の発行等を合わせ、直接調達比率を高めていくとともに、安定的かつ低利な資金調達の実現に向けて、取り組んでまいります。

1. 流動化の概要

みずほ信託銀行に既存及び将来発生するカードキャッシングリボルビング債権144億円を信託譲渡いたします。そのうち、優先受益権100億円を投資家に販売することにより、資金調達を行います。セラー受益権21億円、劣後受益権23億円は引き続き当社が保有いたします。

なお、本件の優先受益権については、ムーディーズよりAaaの予備格付けを取得しており、信用補完のための劣後割合については、過去の融資債権の流動化案件と比較して、最優良（18.8%）となっております。



2. 本件に関する問合せ先

イオンクレジットサービス株式会社

取締役財務経理本部長 齊藤 達也 03 - 5281 - 2057

以上